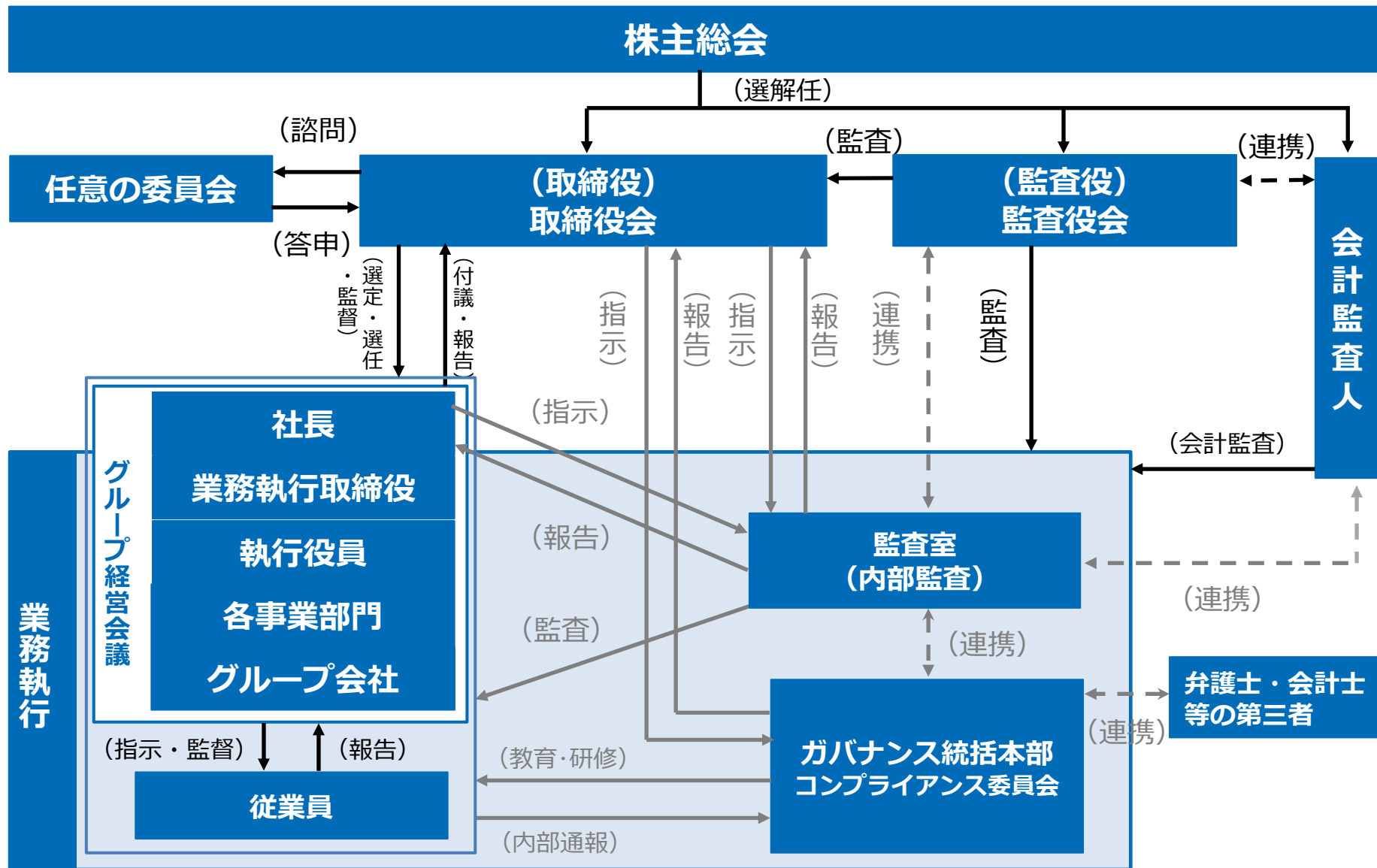


コーポレートガバナンス体制の模式図



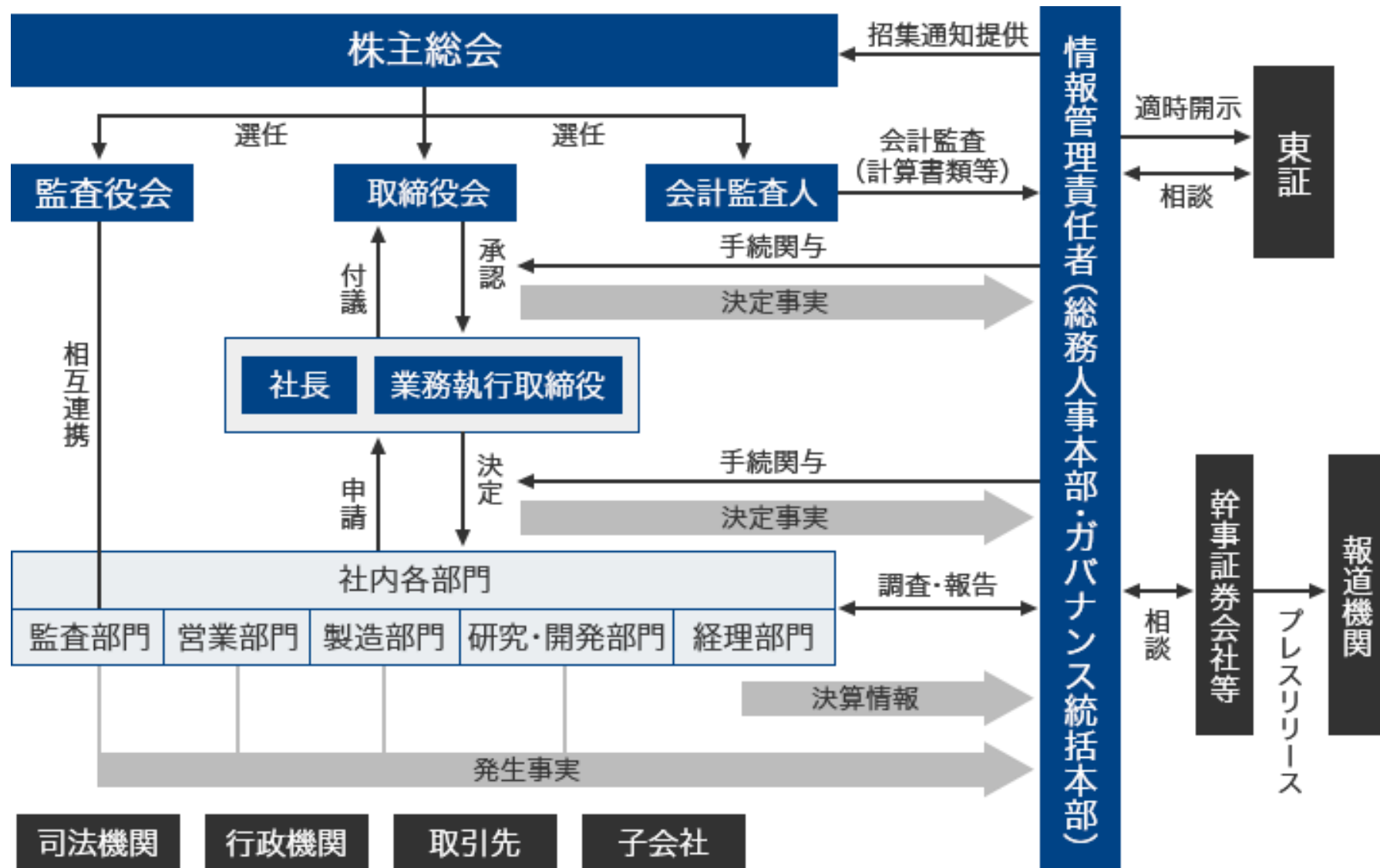
(2024年6月30日現在)

1. 内部統制システム



コーポレートガバナンス体制の模式図

2. 会社情報の適時開示に関する体制



別紙

当社の取締役および監査役が有する知識・経験・能力等

	氏名	地位	経営	ESG (サステナビリティ)	生産・品質	研究開発・技術	営業・マーケティング	グローバル	DX・IT・デジタル	財務・会計	法務・倫理・リスク管理
1	佐野 嘉彦	代表取締役会長	◎			○	○				
2	山崎 剛司	代表取締役社長	◎				○	○			
3	余語 岳仁	専務取締役	◎	○						○	
4	箕浦 公人	常務取締役				◎		○		○	
5	西田 健一	常務取締役	○		○	◎					
6	大山 靖	常務取締役	○			○	◎				
7	中村 秀人	取締役		◎							○
8	宮住 悟一	取締役(新任)	○				○	◎			
9	貞廣 衛	取締役(新任)				◎	○	○			
10	二階堂 拓	取締役(新任)				○	◎		○		
11	西迫 英之	取締役(新任)	○				◎	○			
12	米田 淳	取締役(新任)			○	◎		○			
13	田中 良子	社外取締役	○	○		◎					
14	嶋森 好子	社外取締役		◎							○
15	服部 利昭	社外取締役	○	○						◎	
16	吉森 俊和	社外取締役	○						○	◎	
17	今泉 泰彦	社外取締役	◎							○	
18	串田 ゆか	社外取締役	◎				○				
19	野宮 孝之	監査役								○	
20	森本 利信	監査役(新任)				○	○				◎
21	柳ヶ瀬 繁	社外監査役			○	◎					○
22	秋園 仁孝	社外監査役	○					○		◎	

- (注) 1. 取締役および監査役が知識・経験・能力を有する分野を3つまで記載しておりますが、取締役および監査役が有するすべての知識・経験・能力を表すものではありません。
2. ○は取締役および監査役が深い知識・経験・能力を有する分野を、◎は取締役および監査役が最も深い知識・経験・能力を有する分野を示します。当社は、医療機器、医薬品、硝子製品等の製造販売を主な事業とし、全世界の市場に向けた積極的な事業展開を指向しており、事業規模の拡大に伴う適正規模とジェンダーや国際性、職歴、年齢の面を含む多様性とを両立した経営陣幹部の存在を必要とし、これら経営陣幹部が業務執行の責任者(取締役)として、所管事業を推進する役割と責務を担うことが、会社の持続的成長と企業価値の向上が図れるものと認識し、当社取締役および監査役にふさわしい人物かどうかを経営、財務会計、法務、研究開発、人材教育等の知識・経験・スキル等を踏まえて、取締役会において決定いたします。また、独立社外取締役には他社での企業経営経験を有する者を含めるものとし、幅広い視点から経営に対する確かな提言・助言を行うことのできる者を選任いたします。
3. 取締役会・監査役会に必要とされるスキル・キャリア・専門性は、事業環境の変化及び経営方針の変更に応じて見直してまいります。

スキルの各項目の選定理由は以下のとおりです。

スキル項目	選定理由	経営戦略との関係
経営	当社グループ各社のほか、他企業における経営経験を有することで、経営に期待される高度な判断と監督の機能を適切に果たすとともに、事業環境が急速に変化するなか、機動的に経営を舵取りしつつ、事業活動を通じた社会貢献環境に配慮した製品・サービスの提供と、省エネ・節電などのエネルギー使用の削減・効率化に向けた事業活動を通じて、社会の発展と地球環境保全に貢献していくとともに、社は「意欲」をもって取り組むことができる人材の育成や活用の強化、一人一人が能力を最大限発揮できる環境の整備、コンプライアンス体制の強化等持続可能性の高いビジネスモデル構築のため	戦略全般
ESG(サステナビリティ)	製造、出荷、アフターフォローまでの総合的な品質保証システムを構築し、医療現場や患者さまへ安全で信頼できる製品を安定的に供給するため	サステナビリティ経営の推進、成長事業投資、人材投資の強化
生産・品質	創業以来、「意欲」を社是として掲げ、医療技術と製造革新をコンセプトに、これが必要とする全世界の人々の健康と福祉の向上に応えるべく真摯に事業活動続け、医療現場や患者さまの必要とする課題やニーズに応える独創的かつ使いやすい製品を生み出すため	コア事業強化
研究開発・技術	医療現場のニーズを的確に捉え、的確なターゲットニングによる速やかな市場導入を図り、革新的かつ高付加価値な製品の提供および販売情報提供活動を行い、販売力強化を図るため	コア事業強化
営業・マーケティング	世界の人々の健康といのちを守る、真にグローバルな総合医療メーカーとして無限の可能性を追い求めるため、「地産地消」の考え方にもとづき、製造および販売拠点の拡充により、世界の人々に高品質な製品・サービスを提供し、より高品質の医療を提供するため	コア事業強化
グローバル	経営を効率的かつ迅速に支援するためのシステム構築、セキュリティの強化、情報インフラの整備、および医療現場における働き方改革等を支えるDXを推進するため	グローバル展開の強化
IT・デジタル	中長期計画に掲げる主要KPIを達成するために財務の健全性を維持し、成長投資を実現する財務戦略を策定し、推進していくため	経営および医療のDX推進
財務・会計	経営に重大な影響の及ぶ恐れのあるリスクを的確に認識・把握し、適切な対応策を講じることで、人の生命と健康の維持に直結する医療製品、サービスを提供する企業として、安定的に製品・サービス供給を継続し、企業の社会的責任を果たすことを基本方針としてリスクに強い企業体質を構築するため	経営基盤の強化
法務・リスク管理		経営基盤の強化